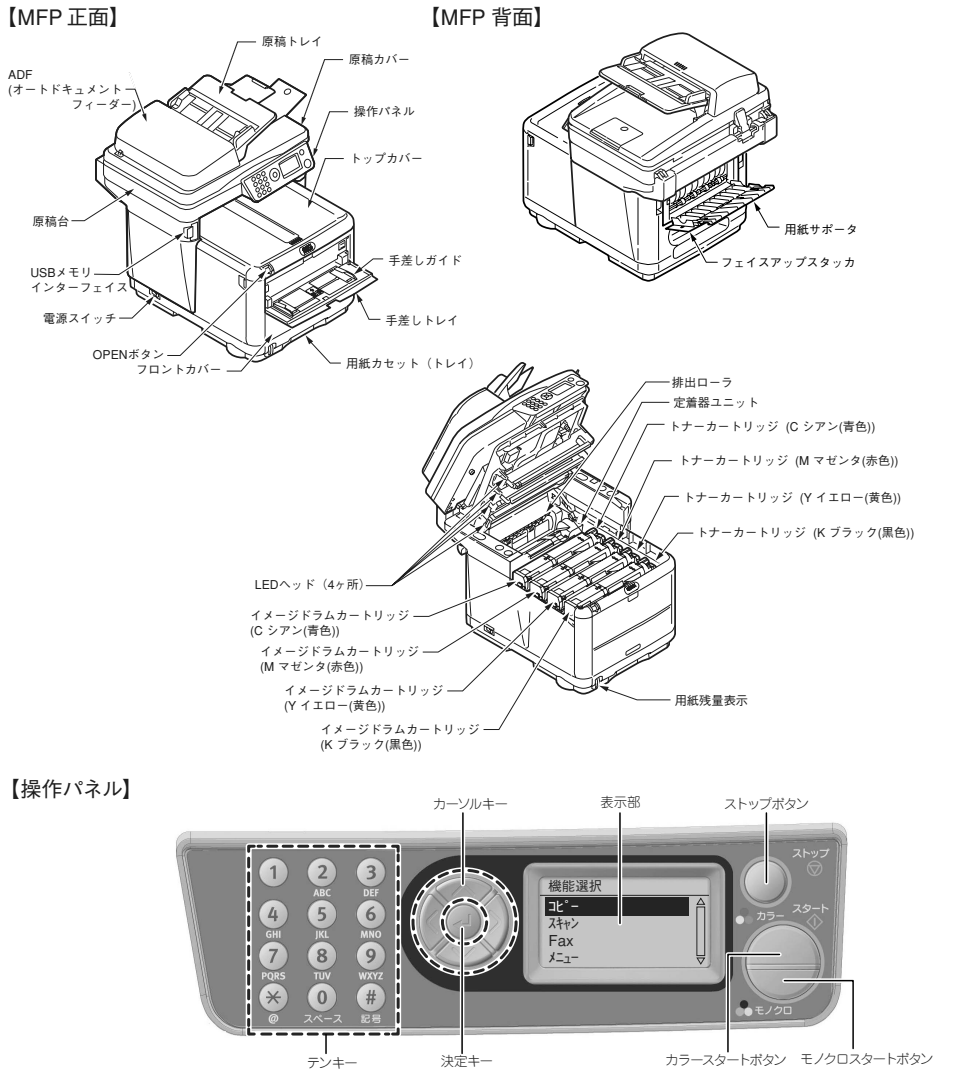
C3530MFP クイックガイド

お客様相談センター
0120-654-632
携帯電話からは 03-5833-5710
受付時間　月曜日〜金曜日 9:00 〜 20:00、
土曜日　9:00 〜 17:00
（日曜、祝日を除く）
※上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

プリンタ各部の名称

【操作パネル】

カーソルキー　表示部　ストップボタン
テンキー　決定キー　カラースタートボタン　モノクロスタートボタン

原稿のセット方法

原稿のセット方法は、2 通りあります。

- ADF(オートドキュメントフィーダ) にセットします
- 原稿台にセットします

ADF(オートドキュメントフィーダ) にセットします

複数枚の原稿を自動で読み取りたい時などは、ADFを使用します。ADFにセットできる原稿は50枚までです。

❶ 原稿カバーを開け、原稿台に何もないことを確認します。

❷ 原稿をきれいに揃えます。原稿が曲がったり、反ったりしている場合は、修正します。

❸ 原稿を表にして、原稿トレイにのせます。

❹ 用紙ガイドを原稿の幅に合わせます。

原稿台にセットします

複数枚の原稿を1枚ずつコピーしたい時や、小さな原稿、本などの厚みのある原稿の時は、原稿台を使用します。

原稿上端　裏面　この角に合わせます

❶ 機能選択画面を表示していることを確認します。
「省電力モード中です」と表示されているときは、スタートボタンを 1 回押し、機能選択画面を表示するまで待ちます。

❷ 原稿カバーを開けます。

❸ 原稿を裏にして、原稿台の左奥側の角に合わせてセットします。

❹ 原稿カバーを静かに閉じます。

スキャン To E メール

注 初めてスキャン To E メール機能を使うときは、ユーザーズマニュアル セットアップ編「スキャン To E メール」の「準備すること」の設定を必ず行ってください。

❶ 原稿をセットします。

❷ 操作パネルが機能選択画面を表示していることを確認します。

❸ または キーを使って［スキャン］を選択し、キーを押します。

スキャナ To
Eメール
ネットワーク PC
PC

❹［E メール］が選択されているので、キーを押します。

❺「宛先」が選択されているので、キーを押します。

Eメール
返信先アドレス
宛先
件名
ファイル名

❻ または キーを使って［件名］を選択し、キーを押します。

❼ または キーを使って［ファイル名］を選択し、

❽ カラーでスキャンしたいときは、カラースタートボタン、モノクロでスキャンしたいときは、モノクロスタートボタンを押します。
これで完了です。

メモ 詳しい手順は、ユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

スキャン To USB メモリ

スキャナで読み込んだデータを USB メモリに保存します。

❶ USB メモリを MFP に取り付けます。

❷ 原稿をセットします。

❸ 操作パネルが機能選択画面を表示していることを確認します。

❹ または キーを使って［スキャン］を選択し、キーを押します。

❺ または キーを使って［USB メモリ］を選択し、キーを押します。

❻［ファイル名］が選択されているので、キーを押し、ファイル名を入力します。

❼ カラーでスキャンしたいときは、カラースタートボタン、モノクロでスキャンしたいときは、モノクロスタートボタンを押します。

ファイル名
file_1pdf
はい
キャンセル

❽ 左の画面を表示します。［はい］が選択されているので、キーを押します。キャンセルしたい時は、キーを押して［キャンセル］を選択し、キーを押します。

❾ 機能選択画面を表示したら、本体から USB メモリを外します。
これで完了です。

メモ 詳しい手順は、ユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

コピーします

❶ 原稿をセットします。

❷ 操作パネルが機能選択画面になっていることを確認します。

❹［部数］が選択されているので、テンキーを使って、コピーする枚数を入力します。

メモ 詳しい手順は、ユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

ファクスを送信します

❶ 操作パネルが機能選択画面を表示していることを確認します。［省電力モード中です］と表示されているときは、スタートボタンを 1 回押し、機能選択画面を表示するまで待ちます。

❷ 原稿をセットします。

❹ または キーを数回押して［Fax 番号］または［電話帳］を選択し、を押します。

［Fax 番号］を選択した場合はテンキーからファクス番号を入力します。

［電話帳］を選択した場合は電話帳から宛先を選択します。

メモ 詳しい手順は、ユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

トナーカートリッジの交換

1 トップカバーを開けます。

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ 原稿台を持ち上げます。

❷ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

2 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

⚠警告　使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

❷ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に動かし、の位置にレバーの◁を合わせます。

❸ トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げます。

❹ トナーカートリッジを斜めにしたまま、横方向に引き抜きます。

3 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストにはめ込みます。

❻ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❼ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に動かし、の位置にレバーの◁を合わせます。

4 柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

注 メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

5 トップカバーを閉じます。

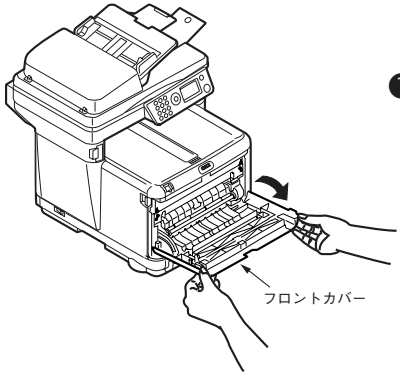
❶ トップカバーを閉じます。

❷ 原稿台を元の位置に戻します。原稿台を上から押さえ、プリンタ部に固定します。

紙づまりになったとき

紙づまりが発生すると、操作パネルにエラーメッセージを表示します。表示しているエラーメッセージを確認し、該当するメッセージの手順に従ってつまった用紙を取り除いてください。

[手差しトレイを確認してください/用紙ジャム]と表示しているとき

[用紙サイズエラー]の場合,用紙が自動的に排出されることがあります。この場合は、フロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

❶ フロントカバーの両端を持ち、手前に開けます。

[フロントカバーを開けてください/用紙ジャム]と表示しているとき

用紙の先端が見えている場合

❶ つまった用紙を手前に引き出します。

❷ フロントカバーを閉じます。

これで完了です。

[トップカバーを開けてください / 用紙ジャム] と表示しているとき

用紙の先端が見えていない場合

❶ 原稿台を持ち上げます。

❷ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

❸ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❹ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

注
- イメージドラム(緑の筒の部分)は,非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

❺ つまった用紙をゆっくり引き出します。

❻へ進みます。

❻ イメージドラムカートリッジ(4個) を戻します。

❼ トップカバーを閉じます。

❽ 原稿台を元の位置に戻します。原稿台を上から押さえ、プリンタ部に固定します。

これで完了です。

排出口から用紙が見えている時

⚠注意 やけどのおそれがあります。

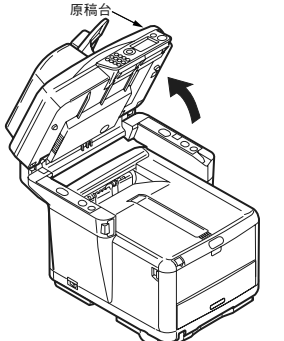
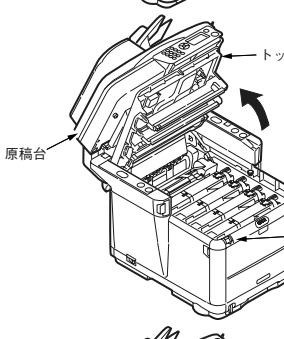
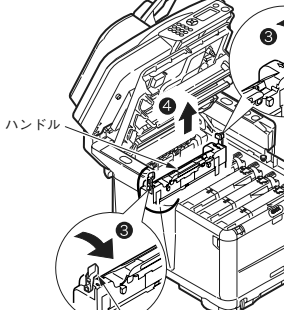
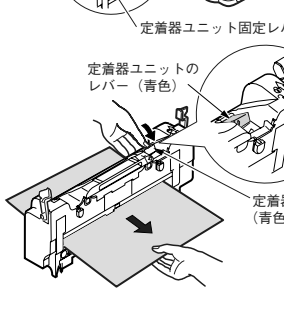
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 矢印の方向に引き出します。

これで完了です。

定着器に用紙がつまっている時

⚠注意 やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

❶ 原稿台を持ち上げます。

❷ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

❸ 定着器ユニット固定レバー（青色、2 ヶ所）を矢印の方向へ起こします。

❹ ハンドルを持ち、定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注 用紙がつまっていて、定着器を取り出せない場合は、固定レバーを奥側に倒し、その他の場合へお進みください。

❺ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向に押しながら、つまった用紙を必ず矢印方向（手前方向）へゆっくり引き出します。

（定着器に用紙がつまっている時）の続き

❻ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❼ 定着器ユニット固定レバー（青色、2 ヶ所）を奥側に倒し、固定します。

❽ トップカバーを閉じます。

❾ 原稿台を元の位置に戻します。原稿台を上から押さえ、プリンタ部に固定します。

これで完了です。

注 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、設定内容ページ印刷、白紙等を数回印刷してください。
設定内容ページ印刷の手順については、ユーザーズマニュアル セットアップ編をご覧ください。

その他の場合

⚠注意 やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

定着器が取り出せない場合や用紙を取り除いても紙づまりエラーが解除されない場合は以下の手順でつまった用紙を取り除きます。

❶ 原稿台を持ち上げます。

❷ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

❸ ネジに手を触れて静電気を逃がします。

❹ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❺ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

注
- イメージドラム(緑の筒の部分)は,非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

用紙先端が見えている場合

❻ つまっている用紙を矢印の方向（装置の内部）へゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合

つまっている用紙を矢印方向にずらしてから、矢印の方向へゆっくり引き出します。

用紙の後端が見えている場合

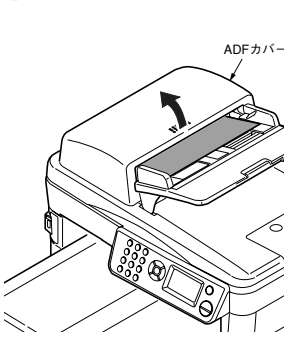
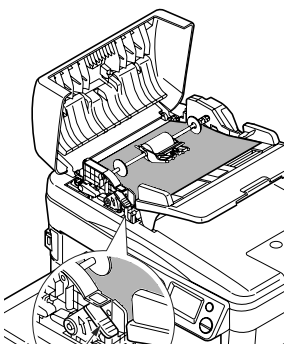
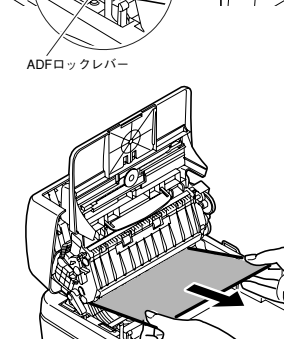
定着器ユニットのレバー（青色）を矢印方向に押しながら、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き出します。

❼ イメージドラムカートリッジ（4 個） を戻します。

❽ トップカバーを閉じます。

❾ 原稿台を元の位置に戻します。原稿台を上から押さえ、プリンタ部に固定します。

これで完了です。

[ADFカバーを開けてください/ADF用紙ジャム]と表示しているとき

❶ ADF（オートドキュメントフィーダ）のカバーを開けます。

❷ ADF ロックレバーをつまみ、原稿トレイを起こします。

❸ つまった用紙を矢印の方向にゆっくりに引き抜きます。

注 素早く引き抜くと、装置が故障する恐れがあります。

❹ 原稿トレイを元の位置に戻します。

❺ ADF のカバーを閉じます。

❻ ストップボタンを押します。

これで完了です。

43856501EE 第 1 版